

定事業計画について、佐渡中央文化会館の改修や両津文化会館の解体、新穂・真野・小木体育館の解体に係る事業が平成30年度に予定されていたことが判明したが、事前に議会側へ説明されなかったことが12月定例会での混乱の一因である。市政に関わる重要問題は積極的に情報提供することを強く求める。

◎**財政健全化について**
財政力指数の低下に歯止めがかからず、経常収支比率が高くなり財政の硬直化が懸念される。よって、平成31年度に策定予定の将来ビジョンでの経済振興策及び財政計画を早期に策定し、健全な財政を維持する方向性を示すべきである。

◎**入札及び契約制度の適正化について**
市契約状況調べによると、少額適応契約を除く随意契約が894件で60.4%に及んでいる。また、1社による発注契約件数のうち建設コンサルタントを除く委託料が705件中519件を占めている。随意契約によることの妥当性を明確に示し、契約の正当性を確保すべきと史料するため、市民が納得できる入札や契約制度の検討を求めらる。

◎**市民生活課**
◎**温泉・地域活性化事業について**
本事業は市が温泉活性化協議会や各温泉施設事業者へ高率な補助を行い、集客を図ることで経営の安定を狙ったものであるが、実態は観光客誘致を狙った広告費や旅費、イベント経費の支出が大半を占めており集客に繋がっていないと言いが難い。収支改善に最も貢献したのは日帰り客の入湯税免除による収入増である。また、費用対効果の検証もできていないことから、補助金の適正な執行にはほど遠いものと思料する。よって、抜本的な事業の見直しを求める。

◆市民福祉部

◆市民生活課

◎**医療・介護・福祉の人財育成事業について**
平成29年度末における医療技術者奨学金の債権は20人、4千523万1千円に及ぶ。薬剤師や看護師等資格取得後の市内就職が実現するよう、市長や副市長が自ら積極的に関係機関へ働きかけるなど、踏み込んだ対応を求める。

◎**社会福祉課**
◎**障害福祉施設等整備事業について**
障がい者のグループホーム整備については、市内医療機関の現状を鑑み、計画的な整備の促進を求める。

子ども若者課

◎**児童館・学童保育運営事業について**
児童クラブへの入所希望者が増加しているが、一部の施設では年齢による受け入れの制限を実施している。入所希望者の受け入れが可能となるよう施設及び体制の拡充に努めるよう求める。

高齢福祉課

◎**医療・介護・福祉の人財育成事業について**
本事業のうち、資格取得助成補助については25人の利用により14人が介護施設への就業定着に繋がっている。しかし、就業支援及び定着支援事業については実績がないことから、制度の周知徹底とニーズに合った制度構築を求める。

◆産業観光部

地域振興課

◎**交流居住・定住促進対策事業について**
佐渡情報誌編集発行委託について、4月に突然内容が変更され、年度内に減額補正も行わず不用額となつてしまったことは誠に遺憾である。「さどまる倶楽部」の運営も含めて、改善を求める。

◎**創業・事業拡大等支援事業について**
地域社会維持推進交付金による雇用

拡充事業は4件の創業と13件の事業拡大に繋がったが、雇用者数は37人にとどまっている。他の離島の取組みを参考にし、本土からの需要確保や本土企業による投資事業を呼び込むなど更なる取り組みを求める。

交通政策課

◎**航路運賃低廉化事業について**
航路運賃低廉化交付金により佐渡汽船株式会社は大きく改善している。経営改善に繋がっているはずである。乗客への更なるサービス向上と利便性確保を求めるべきである。

空港対策事業について

◎**農林水産課・農業政策課**
◎**海上輸送費支援事業及び輸送コスト低廉化事業について**
島外との価格差による不利な条件をなくし、佐渡産品の販売促進には強力な施策である。移出入品の品目数が限定されているため、対象となる品目数の拡大を国に働きかけるとともに、事業者に対して周知を徹底し、最大限活用するよう対策を進めること。

農林水産課**◎離島漁業再生支援事業について**

本事業は、生産や流通において不利な条件下にある離島の漁業振興を目指すものであるが、新規就業者が1人と実績が乏しい結果となった。本事業の更なる周知とともに、新規就業の課題把握と、漁船リース等の支援にとどまらない生活支援を含めた市独自の補助事業を検討すること。

農業政策課**◎集落営農・担い手支援事業について**

中長期的な農業経営ビジョン策定に向けた意見交換会を行っているが、当該年度中に策定することを施政方針で市民に示しているにも関わらず策定できなかつたことを反省するとともに、早急な策定を求める。

観光振興課**◎滞在型観光促進事業について**

特定有人国境離島地域社会維持推進交付金による滞在型観光促進事業は約2億円を予算化した大型プロジェクトであった。しかし、滞在型個人旅行については計画していた1万人の集客には遠く及ばず約2千500人にとどまったことは、企画に様々な問題があったと指摘せざるを得ない。その検証を図ることで、隠れた佐渡の魅力を発信することに繋げるべきである。

◎通年観光推進事業について

冬期旅行推進調査委託料については、3年を経過し事業が定着してきている。旅行者負担の増額も考慮しながら、冬期観光の魅力を広く周知すべきである。一方で、誘客数に比べ多くの費用がかかっているため、事業の再構築も含めた検討を求める。

◎(緑明)佐和田海岸マリンスポーツ拠点整備事業「経済対策」について

佐和田海岸の栈橋及び海の家を整備することにより、観光動向に合った通年利用可能なマリンスポーツの拠点とすることを目的とした事業であるが、展望が見えない。本事業は地方創生交付金の活用で重要業績評価指数として結果が求められる。評価によっては今後の当市への交付金の採択にも影響しかねないため、委託業者との協議を行い、早急な立て直しが必要であると思われる。

◆教育委員会**学校教育課****◎文化・体育活動費補助事業について**

児童生徒の島外での文化体育活動の遠征費における保護者負担について、離島振興法や特定有人国境離島特別措置法では本土との離島格差を埋める施策が進められていることから、同様の

考えに基づいた施策を構築すること。

◎奨学金貸与事業について

市奨学金制度改正により平成29年度末の市奨学金の債権は3億4千400万円、誘致校奨学金の債権は5千937万円に及んでいる。貸与者が就学を終わって佐渡での就職が促進されるよう、担当課と連携し情報提供と支援を求める。

社会教育課**◎公民館施設管理事業及び地域の拠点施設等整備支援事業「経済対策」並びに(緑明)地域の拠点施設等整備支援事業について**

当事業により110施設で整備を完了しているが、緊急的修繕などの発生も予見されることから、小規模であっても経常的に予算が措置されることを求める。

◎ジオパーク推進事業について

昨年の日本ジオパーク認定更新審査において2年での改善を求められていることから、認定を取り消されないための対策を講じ、積極的に市民参加と広報活動に取り組むこと。

**歌代の里特別会計
すこやか両津特別会計**

歌代の里特別会計には平成27年度から3年間で1億1千665万7千円、すこやか両津特別会計には施設建設時の起債償還分を除いても3年間で3億7千632万2千円が一般会計から繰り入れられている。市財政の将来像を見据え、運営形態や方針について検討すること。

水道事業会計

①硬度を示すカルシウム・マグネシウムの指数が100mg/lを超える区域が7千277世帯、1万6千904人に及んでいる。生活の利便性に影響を与えていると思料されることから、軟水器設置補助などの対策を講じること。

②年間有収率が毎年低下しているため、老朽管の更新等により対策を強化すること。

③水道使用料の現年度滞納が件数・金額とも増加傾向であるので、徴収に向けて努力すること。

議案等の審議結果一覧

◎は全会一致で可決、○は賛成多数で可決、
×は否決、△は継続審査

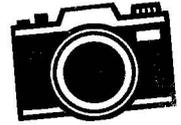
議案の番号	件名	審議結果	議案の番号	件名	審議結果
議案第109号	佐渡金銀山ガイダンス施設の設置及び管理に関する条例の制定について	◎	議案第132号	人権擁護委員候補者の推薦について	◎
議案第110号	佐渡市公民館条例の一部を改正する条例の制定について	◎	議案第133号	人権擁護委員候補者の推薦について	◎
議案第111号	佐渡市立図書館条例の一部を改正する条例の制定について	◎	議案第134号	人権擁護委員候補者の推薦について	◎
議案第112号	新市建設計画の変更について	×	議案第135号	人権擁護委員候補者の推薦について	◎
議案第113号	二級河川の指定の変更について	◎	議案第94号	平成29年度佐渡市一般会計歳入歳出決算の認定について	○
議案第114号	損害賠償の額を定めることについて	◎	議案第95号	平成29年度佐渡市国民健康保険特別会計歳入歳出決算の認定について	○
議案第115号	平成30年度佐渡市一般会計補正予算(第5号)について	◎	議案第96号	平成29年度佐渡市後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算の認定について	◎
議案第116号	平成30年度佐渡市介護保険特別会計補正予算(第2号)について	◎	議案第97号	平成29年度佐渡市介護保険特別会計歳入歳出決算の認定について	◎
議案第117号	平成30年度佐渡市下水道特別会計補正予算(第2号)について	◎	議案第98号	平成29年度佐渡市下水道特別会計歳入歳出決算の認定について	◎
議案第118号	平成30年度佐渡市すこやか両津特別会計補正予算(第2号)について	◎	議案第99号	平成29年度佐渡市小水力発電特別会計歳入歳出決算の認定について	◎
議案第119号	平成30年度佐渡市水道事業会計補正予算(第2号)について	◎	議案第100号	平成29年度佐渡市歌代の里特別会計歳入歳出決算の認定について	◎
議案第120号	佐渡市職員の給与に関する条例及び佐渡市職員の特殊勤務手当に関する条例の一部を改正する条例の制定について	◎	議案第101号	平成29年度佐渡市すこやか両津特別会計歳入歳出決算の認定について	◎
議案第121号	平成30年度佐渡市一般会計補正予算(第6号)について	◎	議案第102号	平成29年度佐渡市五十里財産区特別会計歳入歳出決算の認定について	◎
議案第122号	平成30年度佐渡市国民健康保険特別会計補正予算(第3号)について	◎	議案第103号	平成29年度佐渡市二宮財産区特別会計歳入歳出決算の認定について	◎
議案第123号	平成30年度佐渡市後期高齢者医療特別会計補正予算(第2号)について	◎	議案第104号	平成29年度佐渡市新畑野財産区特別会計歳入歳出決算の認定について	◎
議案第124号	平成30年度佐渡市介護保険特別会計補正予算(第3号)について	◎	議案第105号	平成29年度佐渡市真野財産区特別会計歳入歳出決算の認定について	◎
議案第125号	平成30年度佐渡市下水道特別会計補正予算(第3号)について	◎	議案第106号	平成29年度佐渡市病院事業会計決算の認定について	◎
議案第126号	平成30年度佐渡市歌代の里特別会計補正予算(第2号)について	◎	議案第107号	平成29年度佐渡市水道事業会計決算の認定について	◎
議案第127号	平成30年度佐渡市すこやか両津特別会計補正予算(第3号)について	◎	請願第5号	地元電機商による学校施設等への空調設備工事の発注についての請願	◎
議案第128号	平成30年度佐渡市病院事業会計補正予算(第2号)について	◎	陳情第5号	臓器移植の環境整備を求める意見書の採択を求める陳情	△
議案第129号	平成30年度佐渡市水道事業会計補正予算(第3号)について	◎	陳情第9号	市有温泉存続に係る財政支援についての陳情	○
議案第130号	平成30年度佐渡市一般会計補正予算(第7号)について	◎	陳情第10号	農業農村整備事業予算確保についての陳情	◎
議案第131号	人権擁護委員候補者の推薦について	◎	発議案第12号	佐渡航路の安定運行に向けての支援、拡充等を求める意見書の提出について	◎
			発議案第13号	部制廃止を求める決議について	◎

◇賛否等の内訳 上表の賛否の分かれた議案(網掛け)について、議員別に賛否等を公表します。

議案等の番号	議決結果	賛否の別		新生クラブ					政風会			政友会		日本共産党市議団		市政会	地域政策研究会		公明党	国民党	無党派		議長 猪股文彦		
		賛成	反対	広瀬 大海	上杉 育子	駒形 信雄	金田 淳一	佐藤 孝	北 啓	室岡 啓史	中川 隆一	坂下 善英	岩崎 隆寿	中川 直美	中村 良夫	竹内 道廣	渡辺 慎一	祝 優雄	山田 伸之	近藤 和義	宇治沙 耶花	荒井 眞理			
112	否決	8	11	●	●	●	●	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
94	可決	9	9	●	●	退	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
95	可決	13	5	○	○	退	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
陳9	可決	18	1	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

※○は賛成、●は反対、退は退席、欠は欠席。なお、議長は採決に加わらない。議案第94号は可否同数となったため、地方自治法第116条の規定に基づき議長が可決と裁決した。

佐渡市議会だより 表紙写真 大募集



市民の皆様におかれ、議会をより身近に感じていただけるよう、佐渡市議会だよりの表紙写真を募集しています。

【応募資格】 佐渡市内に在住、在勤、在学の方

- 【募集作品】
- 撮影場所 佐渡市内で撮影したものに限りです。
 - 応募点数 応募は1人、1回につき3点までとします。
 - 被写体 四季折々の風景、まつり、学校行事、地域行事等の各種イベント（人物、風景は問いません）
 - 規格等 デジタル写真データ（5MGまで）で提出いただくものに限りです。

【応募方法】 応募用紙に、撮影者の氏名、住所（市外在住で市内に在勤、在学のされている方は、会社名か学校名も記載）、連絡先、撮影場所、撮影時期、写真のタイトル（10文字以内）を記載のうえ、佐渡市議会事務局までメール（gikaidayori@city.sado.niigata.jp）にて送付または、U S B、C D等で郵送もしくは持参してください。

応募用紙は、佐渡市議会のホームページからダウンロードしていただくか、佐渡市議会事務局までお問い合わせください。

【応募締切】 次号（平成31年5月発行）の締切は平成31年4月1日(月)です。

※詳しくは、佐渡市議会ホームページまたは佐渡市議会事務局まで

◆議会の動き

年	月	日	内 容
平成30年	10月	11日	議会報編集特別委員会
		12日	産業建設常任委員会
		19日	議会報編集特別委員会
			各派代表者会議
		22日	決算審査特別委員会
		23日	総務文教常任委員会
		24日	決算審査特別委員会
		29日	決算審査特別委員会
		30日	決算審査特別委員会
		31日	市民厚生常任委員会
産業建設常任委員会			

年	月	日	内 容
平成30年	11月	1日	決算審査特別委員会
		2日	決算審査特別委員会
		6日	決算審査特別委員会
		7日	決算審査特別委員会
		8日	決算審査特別委員会
		9日	議員全員協議会
			各派代表者会議
		12日	決算審査特別委員会
		13日	決算審査特別委員会
		15日	市民厚生常任委員会
決算審査特別委員会			
16日	決算審査特別委員会		

年	月	日	内 容	
平成30年	11月	19日	行財政改革に関する調査特別委員会	
		20日	決算審査特別委員会	
		26日	決算審査特別委員会	
			議員全員協議会	
		28日	議会運営委員会	
			航路問題に関する調査特別委員会	
		30日	議会運営委員会	
		12月	3日	決算審査特別委員会
			4日	第8回(12月)定例会(～21日)

◆行政視察の受入状況

年	月	日	内 容
平成30年	10月	2日	茨城県八千代町(移住・定住支援の取り組み)
		4日	北海道岩内町(海洋深層水の取り組み)
		4日	埼玉県川越市(国際的なスポーツイベントの開催とスポーツ振興の取り組み)
		15日	栃木県日光市(障がい者スポーツ普及促進の取り組み)

年	月	日	内 容
平成30年	10月	30日	佐賀県唐津市(佐渡版DMOを中心とした交流型観光振興の取り組み)
		11月	13日
	15日	神奈川県厚木市(観光振興の取り組み)	

本年の干支は「己亥(つちのえ)」である。十干のうち「戌(つちのえ)」には「分化繁栄」の意味があることから、その後の「己(つちのと)」には繁栄したものを統制する意味がある。また十二支は動物の名前を当てたものであるが、本来は植物の成長の様子を表すもの。最後の「亥」は、地面に落ちた種が土中へ埋まり、次世代の生命へとつながっていくこととされる。いわば「己亥」とは、現在の状況を維持し、しっかりエネルギーやパワーを蓄える年、すなわち「次のステージに向けた準備期間」といった意味にならうか。

本年は新しい元号が始まる年でもある。将来に向け、新たな歴史を開く礎となる一年にしてまいりたい。

山田伸之記

編集後記

議会の傍聴にお越しくささい

議会の本会議は公開されています。議場の受付で住所・氏名などを記載していただき、傍聴ができます。お気軽にお越しくささい。

議場は佐和田行政サービスセンター3階、傍聴席は4階です。なお、議会の本会議の日程については、議会事務局へお問い合わせください。